

設計変更理由書

神戸市

工 事 名	垂水区名谷町字猿倉法面復旧工事
契約変更後の工事概要 作業土工 1式、かご砕工 1式、植生マット工 1式、排水工 1式、 仮設工 1式、仮設工（応急復旧工）1式、樹木伐採工 1式	
変更の理由 (1) 応急復旧工の追加 本工事の施工期間中の大雨により、隣接地の民地法面が崩壊し、応急復旧工が必要となった。内容としては、本工事に影響が及ぼす部分の法面補強（補強張りコンクリートの打設、植生土のうの設置）ならびに、今後の大雨に対する排水対策（排水パイプ復旧、水抜きパイプ設置）を追加で行ったものである。これに伴い、変更協議の結果、応急復旧工が追加となる。 (2) 搬入・搬出について 特記仕様書第32条に基づき、搬入路を再検討した結果、現場南側の私道から進入することでヤードとして使いやすい平場等もあることから、工事を円滑に遂行することが可能と判断した。当該地権者との協議の結果、無償貸借となったため、仮設道路のルート変更を行う。 また、現場へのルート及び現場内の資材運搬に際して、共に狭隘であることから、仮置き場での積み替え・小型不陸地運搬を増工する。 (3) 交通誘導警備員 上記(2)に伴い、進入ルートの変更を踏まえた第三者協議の結果、交通誘導警備員が不要となったため、廃工する。 (4) 民地擁壁の撤去 掘削工の施工中において、隣接地の民地擁壁が倒れるおそれがあった為、擁壁所有者との協議の結果、本工事において民地擁壁の撤去およびコンクリート殻の運搬処分を行うこととなった。この為、撤去及び処分工が増工となる。 (5) 上記のほか、現地精査の結果により数量に増減が生じる。	